

測量CPDポイント	
GISの仕組み	15 ポイント
GISの利用	15 ポイント

〈令和2年度〉地理空間情報専門技術講習会・同認定試験のお知らせ

GIS B 課程講習会(Ⅱコース)Web講習

(インターネットによる遠隔講習)

日本測量協会の認定資格が、国土地理院の『請負測量業務の競争入札のための測量技術者の認定資格』として登録されました。

主催 公益社団法人日本測量協会
後援 国土交通省国土地理院

GIS B課程講習会は、最新のGISに関する知識と理論並びに実務に関する幅広い技術を付与し、技師クラスの技術者を養成することを目的としており、認定試験において、これらの技術水準に達しているかについて評価するものです。新公共測量作業規程では、GIS技術が必須になり、同認定者は計画機関等での活用が期待されます。

認定試験科目の「GISの概念」、「GISデータの作成」、「GISの仕組み」、「GISの利用」及びeラーニング科目である「地理空間情報技術」、「測量技術者の倫理と安全管理」の全科目(6科目)に合格しますと、**地理空間情報専門技術者(GIS2級)**として認定・登録が可能になります。厳しい環境が取り巻く測量界にあっても地理空間情報専門技術者は、測量業界始め、測量発注機関からもその総合能力を高く評価されています。

今回はⅡコースの講習会及び認定試験を全国数会場で同時受講が可能なWeb(インターネット)による遠隔教育講習により実施します。奮ってご参加下さるようご案内申し上げます。

1. 受講資格及び認定試験受験資格

- 1) 受講資格:どなたでも受講できますが、GISについて十分な実務経験を有している事が望ましい
- 2) 受験資格:測量士又は測量士補であり、測量に関して2年以上の実務経験を有する者

2. 日程及び場所

令和 2年12月14日(月) ~ 12月19日(土)

・GISの仕組み科目	12月14日(月)	9:30 ~	12月16日(水)	12:30
認定試験	12月16日(水)	15:00 ~	16:30	
・GISの利用科目	12月17日(木)	9:30 ~	12月19日(土)	12:30
認定試験	12月19日(土)	15:00 ~	16:30	

第1会場(東京)	日本測量協会 5F 研修室	〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18
第2会場(札幌)	北海道測量会館 2階中会議室	〒062-0921 札幌市豊平区中の島 1条4丁目9-2
第3会場(大阪)	(学)中央工学校 Osaka 2号館	〒561-0872 大阪府豊中市寺内1丁目1-43
第4会場(福岡)	リファレンス駅東ビル2階F会議室	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-16-14

3. 講師 公益社団法人 日本測量協会認定講師

4. 受講定員

東京会場 16名、札幌会場 8名、大阪会場 9名、福岡会場 12名

5. 教材

・講師作成テキスト(テキストは会場にてお渡します)

6. 携行品

ノートパソコン 必須(実習時に使用)

OS: Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 x86 及び x64

CDドライブまたはUSB ポート(必須)、マウス(必須)

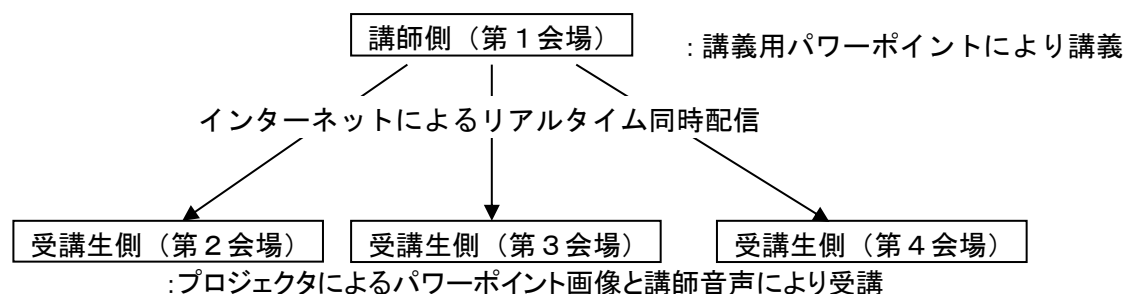
HDD 空き容量:2GB 以上、メモリー:2G以上推奨

※ GIS ソフトをインストール致しますので、管理者権限でログオンできる状態でお持ち下さい。

7. 主な講義項目

科目	講義項目	日数	講義内容詳細
GIS の仕組み	GIS データのモデル	1.5	データモデル、ベクトルデータの幾何学、位相データ構造、三次元データモデル、JPGIS のデータ構造(GFM)オブジェクト指向、応用スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ、図形要素間の関連、パッケージの作成
	空間分析	0.5	空間分析の目的と種類、ポリゴンオーバーレイ、バッファリング、ネットワーク解析、その他の空間分析
	GISに必要なハードとソフト	0.5	DB と管理、DB 設計、DB 管理システム、クライアント/サーバ構成、モバイル GIS、権利とセキュリティーについて
GIS の利用	GIS の標準化	0.5	地理情報標準(JPGIS2014) (地理情報の標準化にむけての取り組み、地理情報標準の概要、メタデータの概念)
	GIS データの利用・実習	1.0	拡張DM及びSIMA-DM、いろいろな空間データ、GISデータの利用と検討
	GIS の導入	0.5	導入計画、GIS 導入の検討事項、GIS 導入成功の鍵、GIS 実現のための制度、GIS 運用に必要な環境職務(仕組み)、GIS の費用分析対効果
	GIS の利用例	0.5	日本における GIS 応用例、WebMapping、Google Earth、情報化農業、3次元ハザードマップ、地形図のデジタルアーカイブ、⑦利用(著作権)に関する注意点

8. Web 講習の概要



※ 講義の途中に講師・受講生間の質疑応答

※ 実習は受講生が各会場にて実施し、講師は順次模範解答をスライドにより解説する。

9. 受講料及び受験料

東京会場(対面講習会)

全科目		受講料	受験料
会員	67,000 円(税込)	(60,000	+ 7,000)
一般	74,000 円(税込)	(67,000	+ 7,000)
GISの仕組み			
会員	33,500 円(税込)	(30,000	+ 3,500)
一般	40,500 円(税込)	(37,000	+ 3,500)
GISの利用			
会員	33,500 円(税込)	(30,000	+ 3,500)
一般	40,500 円(税込)	(37,000	+ 3,500)

その他会場(Web 講習会)

全科目		受講料	受験料
会員	63,000 円(税込)	(56,000	+ 7,000)
一般	70,000 円(税込)	(63,000	+ 7,000)
GISの仕組み			
会員	31,500 円(税込)	(28,000	+ 3,500)
一般	38,500 円(税込)	(35,000	+ 3,500)
GISの利用			
会員	31,500 円(税込)	(28,000	+ 3,500)
一般	38,500 円(税込)	(35,000	+ 3,500)

10. 申込・その他

1) 申込み方法 : [インターネットからのお申込み](#)となります。ご希望の会場名をクリックして下さい。

科目名	会 場			
GISの仕組み	東京	札幌	大阪	福岡
GISの利用	東京	札幌	大阪	福岡

お申込み完了後、受講料、受験料及び図書購入費は、下記口座へお振込み(又は現金書留にて郵送)下さい。なお、振込手数料は、ご負担にてお願い致します。

三菱UFJ銀行 春日町支店 普通 No.1021323

公益社団法人日本測量協会

シャ)ニホンソクリョウキョウカイ

2) 申込み期限(受講料等の入金締切日) :

GISの仕組み GISの利用 令和 2年11月27日(金)

3)問合せ先

申込み案内

公益社団法人 日本測量協会 測量技術教育部
〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18
Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: kyouiku@jsurvey.jp

会場案内

- 第1会場(東京): 公益社団法人 日本測量協会 測量技術教育部
〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18
Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: kyouiku@jsurvey.jp
- 第2会場(札幌): 公益社団法人 日本測量協会 北海道支部 事務局
〒062-0921 札幌市豊平区中の島1条 4-9-2 北海道測量会館
Tel: 011-812-0565 Fax: 011-812-5692 E-Mail: hokkaido@jsurvey.jp
- 第3会場(大阪): 公益社団法人 日本測量協会 関西支部 事務局
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1-2-7 あべのメディックス
Tel: 06-6636-9774 Fax: 06-6636-5188 E-Mail: kansai@jsurvey.jp
- 第4会場(福岡): 公益社団法人 日本測量協会 九州支部 事務局
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-10-32 サンライト東口ビル
Tel: 092-411-5600 Fax: 092-411-5612 E-Mail: kyusyu@jsurvey.jp

4)その他

- ※ 申込み期限(受講料等の入金締切日)後は、支払われた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。
- 但し、講習会が中止等で開催されない場合は、返金いたします。
- ※ 申し込み期限において申込人数が10名未満の場合は中止する場合があります。
- ※ 受験者には、後日結果を通知致します。
- ※ 地理空間情報専門技術者認定に登録更新制度が義務化されましたので、当該技術者認定登録後、5年毎の登録の更新が必要となります(更新申込時に測量CPDポイントが30ポイント必要です)。
- ※ この講習会は、測量CPDポイントの対象学習プログラムです。

※3密対策として、換気の徹底や、衛生対策、座席間隔を広くするなど、ソーシャルディスタンスに配慮して開催致します。
また、感染予防策として、検温、マスク着用等にご協力頂きますようお願い致します。